

## 1. (3) ①4) 防災公園計画設計ガイドライン検討調査

委託者：国土交通省都市局

### 1. 業務の概要

国土強靱化に係る施策の推進が求められている中、防災公園について、近年発生した大規模災害において公園が発揮した効果、果たした役割、課題等について、これらの検証を行うとともに、その検証結果を踏まえた対応方策を「防災公園計画設計ガイドライン」に反映し、同ガイドラインを改定するものである。これにより、今後発生が想定されている南海トラフ地震、首都直下地震等の大規模震災等に対応した防災公園の効果的な整備の推進に寄与するものである。

### 2. 業務の内容

#### 1) 防災公園が発揮した効果・課題等の検証等

近年発生した大規模な災害において防災公園が発揮した効果、課題等について、専門家、被災自治体等へのヒアリング、アンケート等により得られる知見や代表的な事例の収集・分析などを行い検証した。

効果・課題の検証に必要な基礎資料の収集整理にあたっては、今後発生が想定される首都直下地震や南海トラフ地震等の巨大地震への防災・減災対策を含めて行うものとし、既往資料等の文献調査、アンケート調査、ヒアリング調査を段階的に実施することで、より詳細な情報を収集した。

#### 2) 都市の防災性向上のための新たな防災公園の効果の増進方策、課題への効果的な対応方策等の検討

1)において検証した防災公園の効果・課題について、ガイドライン改定の観点等から、公園整備の「位置付け・配置」「計画・設計」「管理・運営」の段階に沿って、都市の防災性向上のための新たな効果や課題を抽出した。

#### 3) ガイドライン改定案の作成

1)及び 2)を踏まえ、防災公園の計画・設計ガイドラインに反映すべき事項を整理し、防災公園計画設計ガイドラインの改定案の作成を行うとともに、関係者等との各種調整の指示を改定案に反映させた。

#### 4) 検討委員会の開催

有識者等から構成される検討委員会を3回開催し、検討内容に対する助言を受け、指摘事項への対応等を行った。